



そこが知りたい

特集

ぎ かい レポ ー ト

令和4年7月大雨災害その後

①町道第2679号線災害復旧事業の概要

シーソー公園付近の町道に隣接する緑地法面が崩落。復旧に要する概算事業経費を5700万円と見込み、国の負担申請を行い、災害復旧事業として同年9月に認定を受けた（国庫負担率3分の1、町負担分の95%は交付税措置）。

設計は段切り工事として、完了後に盛土工で安定した法面を復旧させることとした。工事着工前に楓ヶ丘3丁目町内会に工事概要説明会を開催した。

工事着工後に自然水の発生を確認、地下配水管等を設置する変更計画を策定し、議会が繰越明許を承認し、変更契約の後工事が完了した。（工事完了 令和5年5月31日）



楓ヶ丘3丁目の緑地法面（工事完了）

②その他の復旧工事について

町内の損壊箇所は26箇所、復旧状況は12箇所が復旧済み、その他は現在本復旧施工中あるいは仮復旧（土嚢設置など）となっている。

昨年度、2度の補正予算で合計2億8950万円の支出を計上したが、国からの負担が受けられるのは上記の町道第2679号線災害復旧事業のみとのことで、町負担額は約2億5000万円となる見込み（交付税負担額は未確定）。復旧工事は今年度中に完了予定。



町道第2号線災害復旧工事（施工中）

企業誘致どうなった

今宿仮宿地区企業誘致の現状と課題

流通・工業系産業誘導エリアに位置づけている7.5haの土地のうち、一部地権者の同意が得られず、売買契約済みの5.3haの土地について、1社による企業誘致を進めることとし、誘致条件を改善するため、建ぺい率や容積率を拡大変更とし、県から承認されれば8月中旬に変更手続きが完了する。



既に文化財の試掘調査を完了しているが、本発掘については、誘致企業の費用で確認調査を行うこととなる。

本発掘調査の概算費用は約5億円。

議会の目線

企業誘致は町の活性化や税収向上につながります。町にはインセンティブ（税の免除や軽減）等の措置を含め、粘り強く誘致を進めていただきたいものです。

ご意見・ご感想 ありがとうございました

傍聴アンケートより

- ・町内3小学校の統合も検討すべきではないか。バス、中学校の空き教室を利用すれば、小中一貫校も検討できるのでは。
- ・人口減少・空き家対策、民間の力を利用したら良い。
- ・特定空き家は、認定にあと一年もかかるような答弁があった。管理不全の空き家は特定空き家にすべきである。
- ・現業の整備、職員の適材適所、仕事のシェア、業務の効率化（DXを含め）図るべき。

クイズ感想より

- ・昼夜かまわず路上駐車をしている人がいる。（鳩ヶ丘1丁目）駐車場の確保を町でやっていただきたい。工夫すれば利用できる場所があるのでは。